

職場のメンタルヘルス対策研修会 ～メンタルヘルス対策を実践的に学びます～

社団法人
東京建設業協会

平成10年以来、年間の自殺者が3万人台を記録し続け、厚生労働省も職場のメンタルヘルス対策を重点施策として推進しています。一方、経済情勢の悪化等の影響により、健康面において労働者を取り巻く状況は今後一段と厳しさを増すことが予想され、職場のメンタルヘルス対策の推進は企業にとってより一層重要な課題となっています。

本講座では、メンタルヘルス不全の方の早期発見のポイント、安全衛生法が求めるメンタルヘルス対策、メンタルヘルス不全の方への対応の仕方や復職への対応等について、具体例や事例演習を交えながら、実践的な内容で学んでいただきます。

開催日時

平成21年7月9日(木) 13時～17時 (12時30分から受付開始)

対象

労務・安全・総務等のご担当者、安全・衛生管理者など

内容

1. あなたの職場(身近)でメンタルヘルス不全(最近様子がいつもと違う)と思われる人はいらっしゃいませんか 《事例演習、解説》
メンタルヘルス不全の※具体例と精神疾患の代表例(軽症うつ病、新型うつ病など)を解説。(※具体例については月曜日の朝の社員の状況、昼休みの過ごし方など様々な事例をご紹介します)
2. 安全衛生法が求めるメンタルヘルス対策、メンタルヘルスカケアが示す「4つのケアについて」について
「メンタルヘルスに取り組む心構え」を厚生労働省指針や労働安全衛生法の説明を加えながら解説。
3. 事例演習1:最近、遅刻・早退が増えた社員への対応、声かけはどのように行うか
 - ◇ 2:1日目だけ休暇届け提出、その後無断欠勤を続ける社員への対応方法は?
 - ◇ 3:うつ病により休職—対応に注意すべき点は? 復職判定は? 復職後注意すべき点は?それぞれの事例について法律上注意すべき点、声のかけ方(カウンセリングマインド)で注意する点等について事例を元に解説。
4. まとめ
アルコール依存症や薬物依存とメンタルヘルス不全(併発症)について事例を元に解説。

講師

森 義隆 氏

(森労務管理事務所 代表、社団法人日本経営協会 講師)

特定社会保険労務士・FP・キャリアコンサルタント・年金アドバイザーほか資格多数。千葉県社会保険労務士会理事、社会保険大学校講師。

同志社大学法学部卒。朝日生命保険相互会社、富士火災海上保険株式会社勤務を経て、平成15年森労務管理事務所開設。

主なテーマは、「安全衛生法：面接指導制度」「労働基準法：労働時間と過重労働」「過重労働による健康障害防止セミナー」「クレーム対応とメンタルヘルス不全」「部課長職研修」など。

- <執筆>
- ・戦う会社の経営学 労働法入門、社会保険手続(応用経営研究所)
 - ・社会保険大学校クレーム対応力テキスト(LEC)
 - ・非正規雇用社員のメンタルヘルス(商工につぼん)

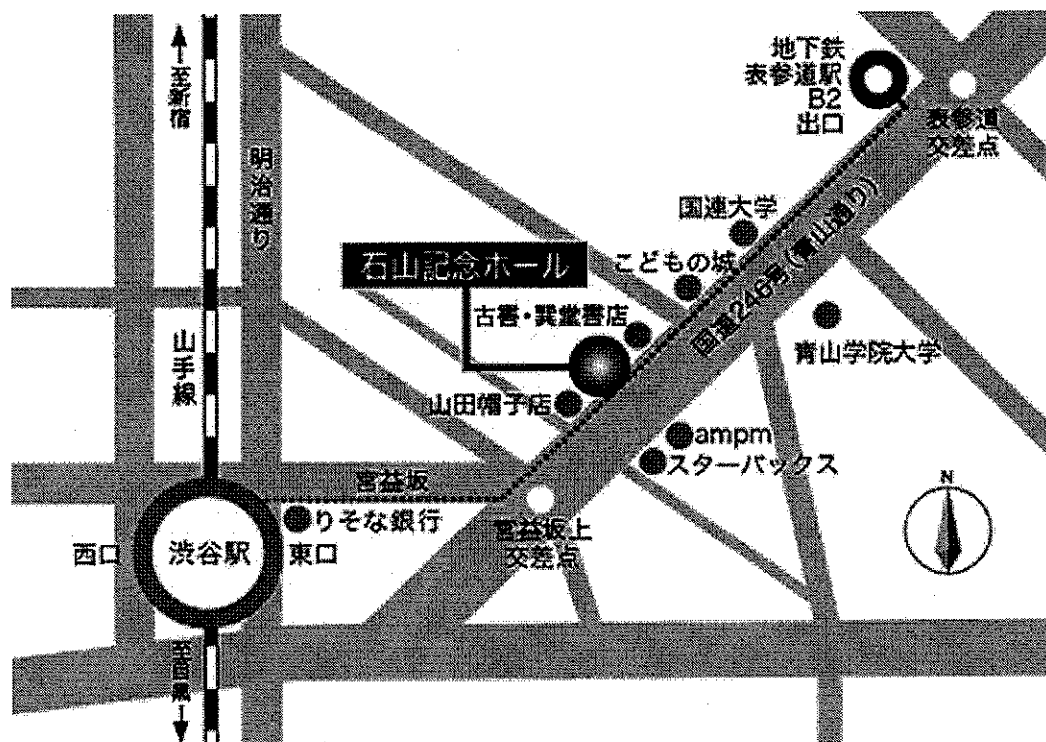
受講料

- 東建会員：無料
- 会員外：5千円（税込み・当日受付でお支払いください）

会場

石山記念ホール

渋谷区渋谷1-1-8 青山ダイヤモンドビル9階 電話 03-5468-2461



「渋谷駅」から徒歩8分（東口・宮益坂方面）
「表参道駅」から徒歩8分（地下鉄出口B2番）

定員・申込方法

- ・定員40名
- ・申込書に必要事項をご記入の上、FAXにてお申込みください。
- ・申込みを受け付け次第、受付印・番号を記し、折り返しFAXでご返信いたします。
- ・定員に達した場合などで、受け付けができない場合は、その旨ご連絡いたします。
- ・本研修は、グループ形式での演習も含まれているため、少人数で開催いたします。

問合せ先

社団法人東京建設業協会 講習会係（TEL 03-3552-5656 FAX 03-3555-2170）

〒104-0032 中央区八丁堀 2-5-1 東京建設会館 5階

当協会主催の研修会につきましては、ホームページ（<http://www.token.or.jp>）にて随時ご案内しております。
また、会員企業には、直接案内文書をお送りしています。